

令和3年度（2021年度）学校版環境ISOへの取組

＜ 八代市立鏡中学校 ＞

1 取組の概要

項目	活動の様子（写真）	取組の実際
宣言	 <p>写真①</p>  <p>写真②</p>	<p>【生徒の宣言項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教室等の照明や扇風機のスイッチの切り忘れ0を目指し、前年度より電気の使用量を減らします。 ・バケツ1杯の水で掃除を、コップ1杯の水で歯磨きをして、前年度より水の使用量を減らします。 ・リサイクルや裏紙の再利用を進め、燃えるごみと資源ごみを分別してごみの減少を目指します。（写真①） ・ペットボトルキャップを2,000個以上集めます。 ・給食は残食0を目指します。 <p>【職員の宣言項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員室などの不要な照明や空調は消します。 ・冷暖房の使用時は、冷房を28℃、暖房を19℃（写真②）に設定します。 ・OA機器のスイッチをこまめに切ります。 ・両面印刷や裏面の再利用で、紙の消費量を前年度より減らします。 ・空き缶や空き瓶、ペットボトルはリサイクルします。
行動	 <p>写真③</p>  <p>写真④</p>	<p>【生徒の取組】</p> <p>（1）教室の照明・扇風機のスイッチの切り忘れ0 教室の照明や扇風機のスイッチは、移動教室の際、各クラスの担当の生徒が切り、節電を心がけていた。</p> <p>（2）掃除はバケツ1杯の水、歯磨きはコップ1杯の水 掃除の際はバケツ1杯の水で（写真③）、歯磨きの際はコップ1杯の水で行い、節水を心がけていた。</p> <p>【各委員会を中心とした取組】</p> <p>（1）整美委員会</p> <p>ア 各教室の扇風機の清掃（写真④） 各教室に設置してある扇風機を、使用する時期の前後に清掃を行った。</p> <p>イ 美化標語の募集・掲示等 環境美化、リサイクル、節電・節水などに関する標語を全校生徒から募集し、廊下に掲示した。</p>

	 <p>写真⑤</p>  <p>写真⑥</p>  <p>写真⑦</p>  <p>写真⑧</p>	<p>(2) ボランティア委員会</p> <p>ア ペットボトルキャップ回収 (写真⑤)</p> <p>1 1 月にペットボトルキャップ回収の呼びかけを行い、合計 1 9, 9 8 2 個集まった。</p> <p>イ 古紙回収、資源分別コーナーの整理整頓 (写真⑥)</p> <p>教室にある古紙を委員会の活動時に回収したり、職員室後方にある古紙や冊子などを分別する資源分別コーナーを定期的に整理したりした。</p> <p>(3) 給食委員会</p> <p>ア 残食調査による残食 0 の呼びかけ</p> <p>給食委員が返却後の食缶を点検し、各学級で毎日どれだけの残食があるかを調べ、残食 0 に取り組んだ。</p> <p>【職員の取組】</p> <p>(1) 職員室などの照明・空調の管理</p> <p>職員室や特別教室などの照明や扇風機、冷暖房は、適宜つけるようにして、つけっ放しが無いようにしている。</p> <p>(2) 冷暖房の節約</p> <p>冷房を使用する際は、扇風機を併用して冷気の通りをよくして、冷房の温度を高め設定した。また、新型コロナウイルス感染予防対策のため、窓を開けて換気をしながら冷暖房を使用した。</p> <p>(3) O A 機器のスイッチのこまめな電源 O F F</p> <p>プリンターや印刷機、シュレッダーは、使用しない時間帯や退勤時にはできるだけスイッチを切るようにしている。</p> <p>(4) 裏紙の再利用やリサイクル (写真⑦)</p> <p>印刷室に種類別に裏紙を整理し、両面印刷や裏紙の再利用に取り組んでいる。また、職員室に資源分別コーナーを置き、不要な紙類を各自で分別している。</p> <p>(5) 空き缶、空き瓶、ペットボトルのリサイクル (写真⑧)</p> <p>職員室から出る空き缶や空き瓶、ペットボトルは、ボランティア委員会の活動に協力したり、資源の日に資源ごみとして出したりしている。</p>
<p>記録</p>		<p>【生徒の取組】</p> <p>(1) 教室の照明・扇風機のスイッチの切り忘れ 0</p> <p>各学級の担当の生徒が移動教室の際、教室の照明や扇風機のスイッチを切っていたが、時々切り忘れも見られた。</p> <p>(2) 掃除はバケツ 1 杯の水、歯磨きはコップ 1 杯の水</p>



写真⑨



写真⑩



写真⑪



写真⑫

日頃から当たり前のように掃除の際はバケツ 1 杯の水で、歯磨きの際はコップ 1 杯の水で行う（写真⑨）など、しっかり定着している。

【各委員会を中心とした取組】

（１）整美委員会

6 月と 11 月に、扇風機の清掃を行った。また、11 月から 12 月にかけて美化標語の募集・掲示を行い、環境美化についての啓発ができた。

（２）ボランティア委員会

集めたペットボトルキャップは、イオングループの店舗に持ち込み、途上国の子どもたちの支援活動に協力した。

（３）給食委員会

残食チェック（写真⑩）を行い、残食 0 の取組をとおして、調理員の方や給食に対する感謝の気持ちを表し、無駄な食べ残しで環境に影響を与えないようにしている。また、ポスターや放送のほか、残食 0 ウィークなどを設けて啓発を行っている。

【職員の取組】

（１）職員室などの照明・空調の管理

職員室や特別教室などの照明や扇風機、冷暖房は、適宜つけるようにしており、きちんと節電ができています。

（２）冷暖房の節約



冷房も暖房も規定の設定温度を守り、稼働させている。新型コロナウイルスの感染予防対策のため、窓を開けて換気をしなければならないので、多少の電気代のロスはあると思われる。

（３）ＯＡ機器のスイッチのこまめな電源ＯＦＦ（写真⑪）

使用しない時間帯や退勤時などは、職員 1 人 1 人が意識してパソコンやプリンター、印刷機、シュレッダーなどのスイッチを切るように努めている。

（４）裏紙の再利用やリサイクル（写真⑫）

職員に配付する校内用のプリントなどには裏紙を積極的に活用するようになった。また、職員室の資源分別コーナーがあることで、不要な紙類を単に紙ごみとするのではなく、分別してリサイクルに出したり、リユースしたりするようになった。

		<p>(5) 空き缶や空き瓶、ペットボトルのリサイクル</p> <p>職員室から出る空き瓶や空き缶、ペットボトルは、ボランティア委員会の活動への協力や資源の日などに出すことでリサイクルができています。</p>
見直し	 <p>写真⑬</p>  <p>写真⑭</p>	<p>(1) 裏紙の再利用に対する意識の向上 (写真⑬)</p> <p>紙のリサイクルに対する意識はかなり高まっていると思われる。しかし、まず「再利用」という意識を更に高める必要がある。職員がまだ再利用できる用紙をシュレッダーにかけたり、リサイクルボックスに入れたりしている姿も目にする。これまで以上に、校内用のプリントに活用したり、メモ用紙などに活用したりすれば、紙ごみとして出される量はさらに減らすことができると思われる。</p> <p>(2) ペットボトルキャップ回収への関心 (写真⑭)</p> <p>ペットボトルキャップの回収をクラスマッチ形式で実施しているが、一部の生徒が頑張り、関心の無い生徒は1個も持ってこない。強制ではないが、最低でも1人1個は持ってくるような取組にしていく必要がある。</p>

(2) 成果と課題

成 果	課 題
<p>(1) 節電・節水に対する意識の向上</p> <p>使用していない場所の照明や扇風機を意識して消したり、バケツ1杯の水で清掃をしたり、コップ1杯の水で歯磨きをしたりすることは生徒の中でかなり定着している。特に、節水に関しては、手を洗うときも水道の水を止めて、石けんを洗い流すときだけ水を流す生徒が見られるなど、節水に努める生徒が多く見られた。水道の使用量は前年度と比べると減少している。</p> <p>(2) リサイクルに対する意識の向上</p> <p>学級や職員室から出されるごみの大半を占めていた紙ごみが、職員の裏紙使用の意識付けやボランティア委員会の呼びかけにより、リサイクルに回るようになった。また、ごみを出すためのごみ袋の使用枚数が減った。</p>	<p>(1) 節電に対する意識付け</p> <p>移動教室の際、教室の照明や扇風機の消し忘れが見られることがある。これは、クラスの担当の生徒が仕事を忘れてしまうことが原因だが、消し忘れに気付いた生徒や最後に教室を出る生徒が消せば防げることである。人任せにせずに自発的に節電を心がける生徒を増やしていく必要がある。</p> <p>(2) 環境美化に対する意識付け</p> <p>全校生徒の環境美化に対する意識は、整美委員会・ボランティア委員会の取組により少しずつ高まっているが、更に継続的に高めるため、整美委員会・ボランティア委員会を中心として、日頃から環境美化について考えて生活するような取組にしていく必要がある。</p>

